



オアシス

文責：学長
桑原雅次

出雲芸術アカデミーだより 2026年4月9日発行 第87号

春爛漫の季節となり、桜も満開（4/8 現在）に咲き誇り新しい年度の始まりに相応しく、気持ちも新たにしているところです。昨年度は、出雲芸術アカデミーの創設20周年という事もあり、記念事業が多く計画されましたが、3月末に2日間にわたって開催されたファミリーコンサートをもって無事に終了いたしました。20年間、紆余曲折を経ながらも市民の皆様をはじめ多くの方々に支えられ、今日まで芸術文化の灯を絶やすことなく継続できたことに誇りと感謝の気持ちでいっぱいです。ある市民の方から「クラシックに特化してこれだけ継続出来ていることは、市民からも一定の評価がある証です。」との言葉にとても勇気づけられました。20年は通過点です。これからも受け継いできた精神を大切にしつつも、時代のニーズに乗り遅れないよう進化発展に努めなければならないと決意を新たにしているところです。

さて、本アカデミーの創設当初から企画運営に関わっていただいた“森山由紀美”先生が昨年度末をもって御退官されました。森山先生といえば『合唱指導の大家』という代名詞がついて回るほど合唱を愛し、育て、広め、本アカデミーにとどまらず合唱界の発展に尽していただきました。一線を引かれますが、今後も私たちの活動を見守っていただければ喜ばす。大変お世話になりありがとうございました!!

また、2018年の5月から本アカデミーの活動状況をお伝えする「たより」として『オアシス』を発行してきました。皆様にとって「オアシス」はどのような存在であったのでしょうか…？ 8年間という期間でしたが、こころで区切りをつけたいと思い第87号をもって最終号とさせていただきます。

ファミリーコンサートで締めくくり！

●【創設20周年記念・風土を育むファミリーコンサートシリーズ 2026】

1日目は生涯楽修コースによるコンサートでした。第1部は「邦楽合奏講座（箏）」から始まり、「特別講座（サクソフォン・ユーフォニアム）」、「出雲フィル・チェンバーオーケストラ」、第2部は「幼児音楽入門講座（うたなかま）」、「キッズ音楽入門講座（はじめの一步ⅠⅡⅢ）」、「コーラス・レパートリー講座」からそれぞれ披露していただきました。

2日目は舞台芸術創造コースによるコンサートでした。第1部の〈うたとともに歩く〉では、初歩の「ジュニアオーケストラ」から、「ジュニアコーラス」、本格的な「オペラ合唱団&ジュニアコーラス」の披露でした。第2部〈オーケストラとめぐる〉は、上級の「ジュニアオーケストラ」に始まり、「ジュニアオーケストラ&交響楽団」、「交響楽団」のステージと続きました。それぞれの様子は、フォトギャラリーをご覧ください。

また、このコンサートを最後に12人のジュニアが修了いたしました。本アカデミーで培った様々な体験を胸に、次のステージでも個性を大切に輝き続けて欲しいと願っています。

フォトギャラリー

●うららかな春のア〜ット・ホームな音楽会



コーラス・レパートリー
重田卓雄氏による作品



邦楽合奏講座



特別講座
ユーフォニアム



特別講座
サクソフォン



出雲フィルハーモニー
チェンバーオーケストラ



幼児音楽入門講座
「うたなかま」



キッズ音楽入門講座
「はじめの一步ⅠⅡⅢ」



コーラス・レパートリー講座



森山先生 ありがとうございます！

●出雲フィルハーモニック フロムナード・コンサート





●令和7年度 修了生たちと修了式の様子

